第 97 号
2022年3月20日発行

利島村 議会だより

◆発行　利島村議会　〒 100-0301　東京都利島村 248 番地　TEL 04992-9-0011　FAX 04992-9-0190

12月定例会

このようなことを審議しました ……2
令和３年度補正予算
12 月定例会提出議案一覧
【行政報告】運動会及び文化祭の実施 ほか

村政のここを聞く　一般質問 …… 4
新型コロナウイルス感染症対策ほか
笹岡寿一・石野　治・井口　保・前田　清

議会を傍聴しませんか？

第４回定例会
12月13日～14日

令和３年第４回定例会が12月13日、14日に開催され、令和３年度一般会計補正予算、条例の一部改正等が上程されました。慎重に審議した結果、全て可決しました。

令和3年度　補正予算

会　計　名	補正額	令和３年度
一般会計（第２号）	2,000万7,000円 増	15億5,117万4,000円
簡易水道事業特別会計（第２号）	1,337万3,000円 減	2億1,145万9,000円
合併処理浄化槽事業特別会計（第２号）	492万9,000円 増	6,790万8,000円

12月定例会 提出議案一覧　すべて可決・承認

■令和３年度補正予算

- 一般会計（第４号）
- 簡易水道事業特別会計（第２号）
- 合併処理浄化槽事業特別会計（第２号）

■条例の制定・一部改正

- 利島村職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
- 東京都市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び東京都市町村公平委員会共同設置規約の変更について

■報告

- 専決処分の承認

行政報告

この報告は、令和３年第３回定例議会閉会日（令和３年９月17日）の翌日から令和３年第４回定例議会開会日（令和３年12月13日）の１週間前までの行政の重要な動き（広報等により周知済みの事案を除く）を概括的にまとめて、利島村議会に報告するものです。

山口教育長

運動会、及び文化祭の実施について

令和３年９月25日に運動会、10月30日に文化祭を行った。昨年度同様、新型コロナウイルス感染症対策のため、参観者は保護者、学校関係者のみに限定して実施した。

児童・生徒は練習の成果を発揮し、溌剌と演技、競技をしていた。子供たち一人一人の成長の跡がうかがえた。

地方教育行政功労者表彰について

梅田孝司氏が、利島村教育委員会委員長として５年２か月、委員として16年の長きにわたり、利島村の教育の発展のために尽力し、教育行政を支えてこられた功績に対し、文部科学省より地方教育行政功労者表彰が授与された。

鈴木総務課長

台風16号に関する利島村の対応

台風16号は、10月１日（金）未明から明け方（午前６時）

までに暴風警報・大雨警報が発令される可能性が高くなったため、午前8時30分から情報連絡態勢を取り、10月1日は保育園の休園・学校の休校・勤労福祉会館の休館・ヘリポートの休業を決めた。

診療所については停電しない限り通常通り（停電時は急患対応となる）とし、デイホームについても、高齢者避難指示が出ない限り通常開所を決定した。

午後5時に災害対策本部を立ち上げて第1配備態勢を取り、午後7時に地域交流会館に避難所を開設した。暴風警報発令に伴い、第2配備態勢とし、午後7時まで職員を配置した。

10月2日（土）職員で村内を巡回し、大きな被害がない事を確認し、午前9時に災害対策本部を解散した。今回の台風における人的被害はなかった。

今後も、さまざまな災害に対して迅速・的確に対応できるよう、危機管理体制や地域防災力の強化に努め、警戒避難体制の検討に生かしていく。

榎本住民課長

キャッシュレス決済の導入支援

10月15日（金）、島内の事業者がキャッシュレス決済の導入促進するため説明会を実施した。現在、12の事業者が導入に向けた準備を行っている。1月に東京都生活応援事業を活用し、ポイント還元キャンペーンを実施する予定です。

敬老祝賀会の開催

11月27日（土）に地域交流会館において、延期していた敬老祝賀会を実施した。参加者は少なかったが、欠席された方で出島されていない方へはお弁当と記念品、出島されている方には記念品を配った。

コロナウイルス追加接種（3回目）

原則、2回目の接種から8か月間隔を空けて接種を行うところですが、接種の前倒しができるように、東京都や国へ要望を行っているところです。8か月間隔で実施する場合は、住民接種を令和4年2月に行う予定です。

帰島者へのPCR簡易検査キットの配布

10月から出島する住民にPCR簡易検査キットを事前に取りに来てもらい、帰島時に本土で、検体を検査機関に郵送する方法で実施している。現時点で、延べ28個の配布を行った。

上野環境建設課長

地方自治体における2050年二酸化炭素排出実質ゼロ表明（ゼロカーボンシティ）

地球温暖化対策の推進に関する法律では、都道府県及び市町村は、その区域の自然的社会条件に応じて、温室効果ガスの排出の抑制等のための総合的かつ計画的な施策を策定し、及び実施するように努めるものとされている。

昨今、脱炭素社会に向けて、2050年二酸化炭素実質排出量ゼロ（二酸化炭素などの温室効果ガスの人為的発生源による発生量と、森林等の吸収源による除去量との間の均衡を達成すること）に取り組むことを表明した地方自治体が増えている。

本村においても、令和3年10月18日（月）に、「利島村ゼロカーボンアイランド宣言」の表明を行った。

集落環境清掃・美化の日の実施

令和3年10月23日（土）、集落環境の一斉清掃を実施した。参加いただいた方々に感謝を申し上げます。

漏水対応

11月6日頃より、供給水量が150（㎥／日）程度となり、漏水している可能性があった。そのため、11月7日にIP告知システムを用いて、「水栓が開いたままになっていないかご確認ください」と呼びかけ、11月10日未明に漏水調査を行った。11月11日に「水栓が空いたままになっていた」と連絡があり、11月12日の朝にテレメータで供給量を確認したところ、11月12日未明の間、漏水状態にないことが確認できた。

…活力ある住みよい島を目指して…

榎本産業観光課長

トヨタ自動車コンバートEV等の実証実験の実施

11月14日から11月20日の約1週間、トヨタ自動車のコンバートEV（ガソリン車を改造して電気自動車にするもの）の、実用化に向けた実証実験を村との共同で実施した。

期間中は多くの方に試乗していただき、また試乗アンケートにもご協力いただいて、トヨタ自動車からも「今後のコンバートEVの実用化に向けた貴重なデータを蓄積することができた」との御礼をいただいた。また、この実証実験に合わせて、2人乗り用小型EV「C+pod（シーポッド）」の試乗も実施した。

利尻町児童との交流事業の実施

11月21日に北海道利尻町児童と、利島村児童の交流事業を2年ぶりに実施した。事前にオンラインによる交流を行っていたため、対面後から打ち解けて交流を行うことができた。1泊する予定であったが、利尻島側の天気予報が当初より極めて悪くなったため、急遽日帰りとなった。短い時間ではあったが、自然など利島とは違う環境に住む子どもたちとリアルに交流できたことにより、改めて利島の事を考える機会になった。1、2月にオンラインで再度交流事業を行う予定となっている。

小蔦勤労福祉会館館長

ラフテレーン・クレーンの利用状況

令和3年9月から11月までのラフテレーン・クレーンの貸出し実績は、10月に1日1回、半日1回あった。伊豆七島海運（株）の貨物船への荷役作業は、9月は7日・10月は8日・11月は4日・高速船でのフェンダー吊り上げ作業が10月に1回あった。

一般質問

笹岡壽一議員

新型コロナウイルス感染症対策

問 住民が島内にて、無料でPCR検査を受けられるように東京都に要請することを希望します。また、住民・外来者を問わずに全員を入島時に検温し、発熱者は隔離施設に収容して検査を実施することを望みます。

答 榎本住民課長　出島する場合、PCR検査キットを無償で配布しています。船内で体調が悪くなった方には下船前に対応いただくよう、船会社に依頼しています。下船前に全員に対して検温を行ってもらえるか、要望は行います。

島外診療の際の旅費助成

問 実費の80％を回数制限なく助成するよう求めます。

答 榎本住民課長　現在も助成していますが、単独での補助制度等の拡充は考えていません。難病者に対しては別に補助がありますので、周知していくようにします。

補聴器購入に対する助成

問 当面、15万円を上限として、5万円未満は50％、5万円以上15万円未満は40％の支援助成をされるよう制度の設置を求めます。併せて言語聴覚士の招聘（しょうへい）を求めます。

答 榎本住民課長　補聴器の助成についてさらなる拡充は考えていません。言語聴覚士について、子供向けには招聘しています。来年度は高齢の方に向けて講演を行っていただき、状況を確認してもらう予定です。

電動カートの無償貸与

問 村民からの要望のとおり、村が村民から電動カートを買い上げました。買い上げに応じた当人が無償で貸与することを求めています。その対応について進捗報告を求めます。

答 榎本住民課長　万が一、利用者が事故に遭われた時の保険について、対応する保険があるかどうか調査している最中です。

一般質問 ここが聞きたい！

議会の録画中継

問 中継だけではなく編集をして、村民がいつでも視聴できるように求めました。その後の取組について伺います。

答 **鈴木総務課長** YouTubeを一般公開にしました。録画を観ることも可能です。

椿油産業対策

問 放置林の整備対策事業として、放置林整備に係る費用を予算に計上し、対策を講じるよう求めます。

答 **田中副村長** 所有者が管理できなくなった椿林について、農業委員会でも議論をして頂いているところです。

ゴミ処理対策

問 圃場の規制解除を求めます。捨てる種目を限定して規制を解除して欲しいと考えます。

答 **上野環境建設課長** 規制した今でも廃棄物を投棄している様子です。1月から変更した分別方法を守って、適切にゴミを出して欲しいと考えます。

(株)TOSHIMA

問 議決権の行使は予算を伴うので、事業計画及び決算は議会との協議案件とされたい。

答 **田中副村長** 地方自治法の規定で議会に提出することは法律で決められています。今後も法律にのっとって対応します。

石野治議員

ワクチン接種（3回目）

問 コロナワクチンの3回目接種について、今後の予定について伺います。

答 **榎本住民課長** 12月21～23日に住民接種を行う予定でいます。

エネルギートクトク計画

問 前村長が掲げた計画ですが、これを継続するのか見直すのか、所見を伺います。

答 **村山村長** 科学的根拠や皆様からのご意見を基に、将来を見据えて客観的に判断しつつ、継承したいと考えます。

各課直通電話番号

問 活用状況について、利用実績や稼働率など数値で分かるものを提示してください。

答 **鈴木総務課長** 利用実績というと電話の件数ということでしょうが、何件あったかは把握しておりません。

ジシンガ沢ストックヤード

問 住民の利用可能日が少ないので、柔軟な対応を要望します。

答 **上野環境建設課長** 昨年の冬も、誰かが燃やすために火を点けていて危険です。門扉を設置してからはそういったことは発生していません。道路から投げ入れられた物も確認しています。職員配置の問題も含めて、対応について今後検討します。

生ごみ処理

問 回収日を増やす・家庭用コンポストの設置に対する補助金の制度・バケツを増やすなどの対応を求めます。

答 **上野環境建設課長** 住民説明会や対話会を経て、今の体制になりました。ゲージについては場所や管理の問題もあり、設置は考えていません。

議会だより

問 記載内容が住民に伝えきれるものではありません。内容を抜粋する場合は議員の確認を得ていただけますか。

答 **鈴木総務課長** 議長、議員と内容や製作について相談します。

愛らんどシャトル定期便助成

問 島民の足、悪天候時の移動手段であることから即刻、助成開始を願います。

答 **榎本産業観光課長** コロナウイルス感染症のために出島をしないでほしい情勢の中、このような助成をすることは考えておりません。

IP告知端末利用

問 タブレットを導入したことによる住民のメリットはない

…活力ある住みよい島を目指して…

ように思うし、私自身も利便性を感じません。タブレットで議会を観ることができたらよいと思いますが、いかがですか。

答 鈴木総務課長　議会中継開始とタブレット導入は別々に考えていました。現在のタブレットでは機能的に視聴は不可能と思われます。

デジタルサイネージ

問 運用開始までのスケジュールや、サービス内容について伺います。

答 田中副村長　5カ所に設置して、村民向けの情報や島外から来た人に向けての情報も発信できたらと考えています。

島外医療費の助成

問 帰島する際の船の欠航など、村民の不可抗力による延泊に対しても、宿泊費の助成を求めます。

答 榎本住民課長　村単独での補助額の拡充は考えていません。難病等の方については別の補助金を用意しています。

職員住宅・村営住宅建設

問 村内事業者に分譲も検討となっていましたが、購入者ありきの計画なのですか。また、建設予定地についても開示できないとはどういうことですか。住民に開かれた村政となるよう求めます。

答 田中副村長　具体的にどの業者が社宅として購入するとかはありませんが、税制上のメリットもあると考えています。用地買収など相手方のある事について、不確かな状態で公開することは難しいところです。

椿油製油センター建設

問 建設予定地や規模など、全容について書面で公表していただけますか。

答 榎本産業観光課長　全体の大まかな設計を行っているところです。今後、農協や生産者の方たちと具体的な相談をします。こちらも用地買収等で相手方に配慮して、不確かな情報でお諮りすることは難しいと考えます。

株式会社TOSHIMAの運営方針

問 来年度の方針についてお聞きします。

答 田中副村長　9月議会で方向性は決まったと考えています。その上で、これから予算を提示しますので、ご判断をいただくことになります。

井口保議員

利島村の今後の方向性

問 村全体を1つの方向に集結していくことを望んでいますが、村長の考えを質問いたします。

答 村山村長　子育て世代や介護世代といったように分野ごとにテーマを絞って、意見交換ができたらとイメージしています。それらを政策の中に生かせていけたらと思います。

村内清掃の今後

問 年々協力者の数が少なくなっているように思いますが、村の考えをお聞きします。

答 上野環境建設課長　高齢化もあり、参加できない方も増えているので、各事業所に引き続き呼びかけます。

ドローンの活用

問 現在、全国でドローンの活用が盛んに行われていますが、本村でも災害時に利用されてはと考えます。

答 榎本産業観光課長　以前にも宮沢線から飛ばしたことなど実績はあります。風速7m毎秒以上ですと飛行禁止となっており、強風の際はドローンを飛ばす命令を出せないので、ご承知ください。

前田　清議員

利島村の避難訓練の必要性

問 南海トラフ巨大地震など巨大災害に備え、実際に人を運んでみる、避難させてみるというような訓練を実施してはどうですか。

答 鈴木総務課長　住民の皆様が参加される訓練については、コロナ禍のため中止しておりましたが、来年度はコロナの状況を確認しながら、実施していきたいと思っております。

一般質問 ここが聞きたい！

伊豆七島北部の高海水温対策

問 大島から神津島までの北部の島の海底で、海藻が消え、それを餌とする魚類、甲殻類等が絶滅状態にあります。四島挙げての大陳情団の編成等・漁協・議会・行政が一丸となって対応する必要があるかと思います。

答 **榎本産業観光課長** 他島の状況を確認するとともに、大島支庁や東京都等とご相談させていただき、要望が必要な場合には、島嶼町村会や島嶼町村議長会などと協力して対応していきたいと考えております。

利島の観光資源

問 利島は何もないのが唯一誇れる資源であると言うべきかと思いますが、主産業である椿林を観光資源化したらいかがですか。

答 **榎本産業観光課長** 観光推進を進めていく中で、日本でも文化的景観の登録があるので、調べて検討させていただいていますが、景観計画という、村としての基本的な計画を策定しなければいけません。策定には専門家やいろいろな知見を持った方にご参加いただき、何年もかかります。村単体でできるプロジェクトではないと考えています。

一般質問項目一覧

笹岡寿一 議員
- ▼コロナ対策、PCR検査・抗原検査について
- ▼島外診療の旅費助成について
- ▼補聴器の購入費に対する支援助成、及び言語聴覚士の招聘について
- ▼電動カートの無償貸与について
- ▼議会の録画中継について
- ▼椿油産業及び椿林対策について
- ▼ゴミ処理、ストックヤードの規制について
- ▼（株）TOSHIMAの経営について

石野 治 議員
- ▼コロナワクチン接種（3回目）について
- ▼エネルギートクトク計画・ソーラー事業について
- ▼どこでも電話システム・各課直通電話番号導入について
- ▼ジシンガ沢ストックヤードの住民利用について
- ▼ごみ処理について
- ▼議会だよりの掲載内容について
- ▼愛らんどシャトル定期便助成の検討状況について
- ▼IP告知端末の利用について
- ▼議会放映について
- ▼デジタルサイネージ事業について
- ▼利島村島外医療機関通院交通費支援事業費補助金制度の拡充について
- ▼職員住宅、村営住宅合築住宅建設について
- ▼利島村椿油製油センター建設について
- ▼株式会社TOSHIMAの運営に係る利島村の方針について

井口 保 議員
- ▼利島村の今後の方向性について
- ▼村内清掃の今後について
- ▼ドローンの活用について

前田 清 議員
- ▼利島村の避難訓練の必要性について
- ▼伊豆七島北部の高海水温対策について
- ▼利島の観光資源に関して

議案に対する質疑

議案第50号・報告第4号 専決処分の報告（令和3年度利島村一般会計補正予算（第3号））

笹岡壽一議員

問 繰り越さねばならない要因はなんですか。

答 **上野環境建設課長**　設計施工一括発注で、これから設計になるのですが、補助金の決定が遅くなってしまったので、2か年でやらざるを得なくなりました。

議案第51号 令和3年度利島村一般会計補正予算（第4号）

石野治議員

問 議員の粟島浦村視察ですが、コロナ禍の中でやらなければいけないことですか。リモートでやってみてから考えてはいかがですか。

答 **田中副村長**　現在の清掃センターはスプレー缶の爆発等でも補正予算を組み、都合3000万円近い修繕費がかかっています。早い段階で計画を立て、煙の上がり具合や施設の大きさ等、実際にどんな施設になるか、一刻も早くご覧いただきたい一心でご案内しました。日程が合いましたらご参加ください。

井口保議員

問 新地山線のガードレールですが、木製にすると景観的にはすごく良いのですが、事故の際、人命に関わるのではないかと思うので、木製ではなく擬木を使ってみたらいかがですか。

答 **榎本産業観光課長**　新地山線の時速制限が20㎞／hですので、十分耐えられるというのが1点です。また、木製ガードレールは全部が木製ではなく、鋼材に木のカバーをしているものです。擬木ガードレールについては検討します。

今回の工事実施箇所は入口の所で、木製ガードレールが強調されていますが、実際には路面の補修の方が費用は高いです。

議案第52号 令和3年度利島村簡水会計補正予算（第2号）

笹岡壽一議員

問 委託料の財源の組替えのことで伺いますが、この事業はなぜこうなったのですか。事業をやらなくなったということですか。

答 **上野環境建設課長**　施設整備費・施工監理・井戸についても、3つとも契約差金です。予算額との乖離（かいり）です。

議案第54号 利島村職員の勤務時間・休日・休暇等に関する条例の一部を改正する条例〈不妊治療休暇〉

笹岡壽一議員

問 これは妊娠・出産の経験があり、第一子は出産しているけれども、第2子以降が妊娠できないという世帯についても対象になるのでしょうか。第何子でも制限はありませんか。

答 **榎本住民課長**　最初はうまく授かれたけれども、それ以降苦しんでいる方も当然、この制度の対象です。第2子以降も対象になります。

議案第55号 東京都市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び東京都市町村公平委員会共同設置規約の変更

笹岡壽一議員

問 かつて公平委員会は、各市町村にあったのが、今は共同になっていますが、どういう団体までが範囲になっているのですか。おおよそ何団体ですか。

答 **田中副村長**　東京都市町村公平委員会ですが、東京都の市町村と一部事務組合が加入対象となっております。今24市町村プラス20ぐらいの一部事務組合が対象となっています。

議会出席者

◆ 行　政 ◆

村山 将人（村長）
田中 真里（副村長）
鈴木 広一（総務課長）
榎本 雅仁（住民課長）
〃　（産業観光課長）
上野　崇（環境建設課長）
山口 順一（教育長）
出口 貴司（会計課長）
小蔦 広美（勤労福祉会館館長）
荻野　了（産業観光課長代理）

◆ 議　会 ◆

寺田　優（議長）
前田　清（副議長）
笹岡 壽一
石野　治
井口　保

◆ 議会事務局 ◆

五味 恵介（書記）